

令和7年度 2年生 国語科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			道徳指導・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	16	広がる学びへ	見えないだけアイスプラネット 意見を聞き、整理して検討する 漢字に親しもう1 文法への扉1 魅力的な提案をしよう 枕草子 季節のしおり 春	・語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 ・情報と情報との関係について理解している。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、伝えたいことを明確にしている。	・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に自立語について理解を深めようとしている。 ・自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	D(21) A(3) B(9) C(17) D(20) C(17)	平安時代の文化	授業観察ノート 積み上げ漢字ワーク 文法ワーク 発表 文法テスト
				クマゼミ増加の原因を探る 情報整理のレッスン 思考の視覚化 情報を整理して伝えよう 漢字1 熟語の構成 漢字に親しもう2	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	・積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。 ・積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、学習したことを生かして練習問題に取り組もうとしている。 ・多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	A(5) B(9) D(22)		
	7	11	言葉と向き合う	短歌に親しむ 短歌を味わう 言葉の力 言葉1 メディアの特徴を生かして情報を集めよう 読書を楽しむ 翻訳作品を読み比べよう 読書案内 季節のしおり 夏	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。短歌を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な語句、抽象的な概念を表す語句などについて理解しようとしている。 ・複数の情報を進んで整理しながら適切に読み取り、学習課題に沿って目的や状況に応じた情報収集のしかたについて考えをまとめようとしている。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 ・表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	C(17) D(20) A(1) B(9) C(17) D(20)	近代短歌の知識	授業観察ノート 積み上げ漢字ワーク 作品発表 定期考査 漢字テスト 文法ワーク
				ヒューマノイド 字のない葉書 表現を工夫して書こう [推敲] 表現の効果を考える 言葉2敬語 聞き上手になろう 漢字2 漢字に親しもう3	・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	・登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。 ・文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。 ・進んで文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。 ・論理の展開などに注意して粘り強く聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出すインタビューをしようとしている。 ・積極的に同訓異字や同音異義語を理解し、学習課題に沿って漢字を読んだり書いたりしようとしている。	B(8) C(14) B(7)		
	2	10	論理を捉えて	モアイは語る―地球の未来 思考のレッスン1 根拠の吟味 適切な根拠を選んで書こう 意見文を書く 聴きひたる月夜の浜辺 季節のしおり 秋	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	・論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・これまでの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。 ・粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 ・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を味わおうとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	C(17) A(5) B(9)	昭和の食文化	授業観察ノート 津曲漢字ワーク 発表 定期考査 漢字テスト
				いにしへの心を訪ねる 音読を楽しむ 「平家物語」の世界 扇の的一「平家物語」から 仁和寺にある法師― 「徒然草」から 漢詩の風景 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しい思考のレッスン2	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ・「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ・積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。 ・進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとする。	C(17) A(1) A(5)		
3	12	20	価値を語る	季節のしおり 冬 話し合いの流れを整理しよう 文法への扉2 立場を尊重して話し合おう 漢字に親しもう4 書写／読みやすく書くための行書	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。	・話し合いの流れを整理するときに必要なことを進んで考え、今までの学習を生かして話し合おうとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に用言の活用について理解しようとしている。 ・進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	C(17) B(9)		授業観察ノート 積み上げ漢字ワーク 文法ワーク 定期考査 漢字テスト 文法テスト
				「自分らしさ」を認め合う社会へ 父と話せば 六千回のトライの先に 読書案内 本の世界を広げよう	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。	B(8)		
	1	37	表現を見つめる	走れメロス 漢字に親しもう5 文法への扉3 描写を工夫して書こう 言葉3 漢字3 国語の学びを振り返ろう 鍵 国語の力試し 書写／文字を使い分ける	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。 ・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解している。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、表現の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 ・「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	・登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。 ・粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・粘り強く国語を学ぶ意義を考え、今までの学習を生かしてコピーにまとめてクラスで交流しようとしている。 ・詩を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。 ・今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	A(4) B(8) D(22) B(9) A(3) B(9) D(22) B(7)		

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・ 人権指導との関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5 6	25	近 世 の 日 本	近世の日本が どのような時 代であるのか を考える。	・近世における，世界の動きと統一 事業，江戸幕府の成立と対外関係， 産業の発達と町人文化，幕府の政治 の展開などについて理解している。	・近世の社会の変化の様子を多面 的・多角的に考察し，表現してい る。 ・近世の日本を大観して，時代の特 色を多面的・多角的に考察し，表現 している。	・近世の日本について，よりよい社 会の実現を視野にそこで見られる課 題を主体的に追究しようとしてい る。	B (7)	江戸時代の文化 と現代の文化と の関連性につい て考える。	・授業観察 ・ワークシー ト ・単元見通し シート ・小テスト ・定期考査
1 2	7 9 10 11	38	日 本 の 諸 地域	各地方の地域 的特色につい て考える。	・日本の諸地域について，その地域 的特色や地域の課題を理解してい る。	・日本の諸地域について，それぞれ の地域で扱う中核となる事象の成立 条件を，地域の広がりや地域内の結 び付き，人々の対応などに着目し て，他の事象やそこで生ずる課題と 有機的に関連付けて多面的・多角的 に考察し，表現している。	・日本の諸地域について，よりよい 社会の実現を視野にそこで見られる 課題を主体的に追究しようとしてい る。	C (2)	近畿地方におけ る景観保護の視 点から,伝統につ いて考える。	・授業観察 ・ワークシー ト ・単元見通し シート ・小テスト ・定期考査
2	12	7	地 域 の 在 り 方	身近な地域の 地域的特色に ついて考え る。	・地域の実態や課題解決のための取 組を理解している。 ・地域的な課題の解決に向けて考 察，構想したことを適切に説明，議 論しまとめる手法について理解して いる。	・地域の在り方を，地域の結び付き や地域の変容，持続可能性などに着 目し，そこで見られる地理的な課題 について多面的・多角的に構想し， 表現している。	・地域の在り方について，よりよい 社会の実現を視野にそこで見られる 課題を主体的に追究，解決しようと している。	C (16)	地域の魅力に気 付き,伝統を守ろ うとする気持ち を育む。	・授業観察 ・ワークシー ト ・単元見通し シート ・小テスト ・定期考査
3	1 2 3	35	近 代 の 日 本 と 世界	近代の日本と 世界がどのよ うな時代であ るのかを考え る。	・開国とその影響，富国強兵・殖産 興業政策，文明開化の風潮などを基 に，明治維新によって近代国家の基 礎が整えられて，人々の生活が大き く変化したことを理解している。 ・自由民権運動，大日本帝国憲法の 制定，日清・日露戦争，条約改正な どを基に，立憲制の国家が成立して 議会政治が始まるとともに，我が国 の国際的地位が向上したことを理解 している。	・工業化の進展と政治や社会の変 化，明治政府の諸改革の目的，議会 政治や外交の展開，戦争に向かう時 期の社会や生活の変化，世界の動き と我が国との関連などに着目して， 近代の社会の変化の様子を多面的・ 多角的に考察し，表現している。 ・近代の日本と世界を大観して，時 代の特色を多面的・多角的に考察 し，表現している。	・近代の日本と世界について，より よい社会の実現を視野にそこで見ら れる課題を主体的に追究しようとし ている。	C (18)	欧米の文化が当 時の日本に与え た影響について 考える。	・授業観察 ・ワークシー ト ・単元見通し シート ・小テスト ・定期考査

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権指 導との関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	16	文字式を使っ て説明し よう	・多項式の計算 ・単項式の乗法、除法 ・式による説明 ・等式の変形	・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。	・数量の関係や性質について、それを文字式・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。を用いて、一般的に考察することができる。	・文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集
1	5 6	13	方程式を利用 して問題を解 決し よう	・連立方程式とその解 ・連立方程式の解き方 ・いろいろな連立方程式 ・連立方程式の利用	・2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。	・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集
1	6 7 9	20	関数を利用し て問題を解 決し よう	・1次関数 ・1次関数の性質と調べ方 ・2元1次方程式と1次関数 ・1次関数の利用	・1次関数について理解している。 ・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 ・1次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	・1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・1次関数の必要性和意味を考えようとしている。 ・1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集
2	9 10	17	図形の性質の 調べ方を考 え よう	・説明のしくみ ・平行線と角 ・合同な図形	・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。	・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確かめ、説明することができる。	・証明の必要性和意味及び証明の方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集
2	10 11 12	23	図形の性質を 見 つ け て 証 明 し よ う	・三角形 ・平行四辺形	・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 ・定義やことがらの仮定と結論、逆の意味を理解している。 ・反例の意味を理解している。 ・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。	・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。	・証明の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集
3	1 2	10	起こりやす さをとら えて説明 し よ う	・確率 ・確率による説明	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる	・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。	・場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集
3	2 3	6	データを比 較して判 断し よ う	・四分位範囲と箱ひげ図	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A (5) 真理の探究、創造		定期考査 授業観察 授業ノ ート ワークシート 振り返り 問題集

令和 7 年度 2 年生 理科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権指 導との関わり	健康教育、食育、 伝統・文化理解と の関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度			
1	4	7	物質のなりたち	分解と原子分子について 単体と化合物	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のなり立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のなり立ちに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	A－5 「真理の探究、創造」		授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
1	4 ・ 5	7	物質同士の化学変化	化合 化学反応式	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
1	5 ・ 6	6	酸素が関わる化学変化	酸化と還元	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化における酸化と還元についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
1	6	6	化学変化と物質の質量	質量保存の法則、定比例の法則	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
1 ・ 2	7 ・ 9	4	化学変化とその利用	化学変化と温度変化 発熱反応、吸熱反応	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	C-17 「伝統と文化の尊重」		授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
1 ・ 5 ・ 6	4 ・ 5 ・ 6	8	生物と細胞	水の中の生物 顕微鏡の使い方 動物の細胞と植物細胞のちがい 単細胞生物と多細胞生物	生物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物と細胞に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
2	7 ・ 9 ・ 10	10	植物のからだのつくりとはたらき	植物細胞とそのつくり 光合成と呼吸 呼吸と吸水、蒸散 道管師管、維管束 根・茎・葉のつくりとはたらき	植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物のからだのつくりとはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	植物のからだのつくりとはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	A 2 節度、節制		授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
2 ・ 12 ・ 1	11 ・ 12 ・ 1	11	動物のからだのつくりとはたらき	消化、吸収のしくみ 呼吸、血液のはたらき 心臓のつくり 排出のしくみ	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、動物が生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物が生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	動物が生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	D 2 1 感動畏敬の念	健康維持をするために	授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
3	2 ・ 3	5	刺激と反応	感覚器官と神経系 反射について 骨と筋肉のしくみ	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	刺激と反応について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	刺激と反応に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
2	9 ・ 10 ・ 11	15	気象の観測	気象要素と気象観測 大気圧と圧力 気圧と風 水蒸気と湿度	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象要素、気象観測、霧や雲の発生などについての基本的な概念や原理・などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	気象観測について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	気象観測に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		社会における気象学の役割	授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
2	12	6	雲のでき方と前線	霧や雲の発生と条件 前線の通過と天気の変化	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	天気の変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
2	12	9	大気の動きと日本の天気	日本の天気に関わる気団 日本の天気と季節風 四季の変化と気団	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響、自然のめぐみと気象災害についての基本的な原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究す	日本の気象、自然のめぐみと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日本の気象についての規則性や関係	日本の気象、自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりす			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント

				気象と災害	るために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	性，天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	るなど，科学的に探究しようとしている。			振り返りシート ノート・ワーク
3	1	6	静電気と放電	静電気の性質 放射線と放電 電流の正体	静電気と電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，静電気と電流の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	静電気と電流について，問題を見だし見通しをもって観察，実験などを行い，静電気と電流の性質や規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	静電気と電流に関する事物・現象に進ん でかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
3	1 ・ 2	14	電流の性質	回路と電流、電圧の性質 オームの法則（回路と抵抗） 発熱と電力の関係	電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，回路 と電流・電圧，電流・電圧と抵抗， 電気とそのエネルギーについての基本的な概念や 原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して実験などを行い，その 結果を分析して解釈し，電流のはたらきを理解して，電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	電流に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に 探究しようとしている。			授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク
3	2 ・ 3	13	電流と磁界	電流が作る磁界 モーターのしくみ 発電機のしくみ 直流と交流	電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，磁界と磁力線との関係，電流の磁気作用に関する基本的な概念を観察，実験を通して理解しているとともに，科学的に探究するために必要な基礎操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流と磁力線との関係，電流の磁気作用について見通しをもつて観察，実験などを行い，実験結果を分析して解釈し，電流と磁界の関係性を見いだして表現するなど，科学的に探究している。	電流と磁界に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。		電 気 を 作 る しくみ	授業観察 小テスト定期テスト 実験プリント 振り返りシート ノート・ワーク

令和7年度 2年生 音楽科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権 指導との関 わり	健康教育、 食育、伝 統・文化理 解との関わ り	主な評価 方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1 2 3	4	2	合唱	発声練習	歌詞の内容や曲想を生かした曲にふ	音楽を形づくっている要素（音色、	歌詞の内容（歌詞の言葉の意味、歌詞が表す情景や心情、歌詞の成立の背景など）や曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）に関心を持ち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	C－（15）	日本の歌曲	実技テスト 定期考査 ワークシート 授業観察
	5	2		校歌	さわしい音楽表現をするために必要	リズム、速度、旋律、テクスチュ				
	6	2		翼をください。	な技能（発声、言葉の発音、呼吸	ア、強弱、形式、構成など）を知覚				
	7	3		夏の思い出	法、身体の使い方、読譜の仕方な	し、それらの働きが生みだす特質や				
	9	2		大切なもの	ど）を身につけて歌っている。	雰囲気を感じながら、歌詞の内容				
	10	4		音楽祭の自由	や曲想を味わって曲にふさわしい音	曲想を味わって曲にふさわしい音				
	11	3		曲の取り組み	楽表現を工夫し、どのように歌うか	について想いや意図をもっている。				
	12	2		荒城の月						
	1	1		卒業式の合唱						
2	2	の取り組み								
3	2									
1 2 3	4	1	器楽	アルトリコー	曲想を生かした、曲にふさわしい音	音楽を形づくっている要素（音色、	曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）に関心を持ち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	C－（18）	国際理解 「スコット ランド」	実技テスト 定期考査 ワークシート 授業観察
	5	1		ダー	音楽表現をするために必要な技能（奏	リズム、速度、旋律、テクスチュ				
	11	1		「オーラリ	法、呼吸法、姿勢や身体の使い方、	ア、強弱、形式、構成など）を知覚				
	12	1		ー」	読譜の仕方など）を身につけて演奏	し、それらの働きが生みだす特質や				
3	1	1		「アニーロー	している。	雰囲気を感じながら、曲想を味わ				
1	6	2	鑑賞	フーガト短調	曲想と音楽の構造との関わり、我が	音楽を形づくっている要素（音色、	我が国や郷土の伝統音楽および諸外国の様々な音楽の特徴と音楽の多様性やその背景となる歴史との関わりについて関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	C－（18）	国際理解 「ドイツ・イ タリア	実技テスト ワークシート 授業観察
2	9	2		交響曲第5番ハ	様々な音楽の特徴から音楽の多様性	リズム、速度、旋律、テクスチュ				
3	1	1		短調	やその背景となる歴史との関わりについて理解している。	ア、強弱、形式、構成など）を知覚				
				文楽「野崎村		し、それらの働きが生み出す特質や				
				の段」		雰囲気を感じながら、知覚したこと				
				歌劇「アイー		とと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。				

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道 徳・人権指導と の関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	1	鑑賞 生活の中 の美術	生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解する。		表現のよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。	美術とは何か」を自分なりに考えようとしている。			授業取り組み ワークシート 定期考査
	4 5	6	表現 鑑賞 形と色エ ッシャー に挑戦	抽象的な表現に関心をもち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。	形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	見えないものを形や色であらわした作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ、作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	6 7	2	鑑賞 メッセー ジカード の思いを 乗せて	メッセージを広く伝えるデザインに関心をもつ。	形や色などが見る人にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、伝わりやすく、わかりやすいデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	メッセージを伝える目的や相手、内容や社会との関わりなどから主題を生み出し、効果的にメッセージを伝える工夫について考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人にメッセージを伝えるための工夫してデザインする表現の学習に取り組もうとしている。	公平公正社会正義/社会参画公共の精神/国際理解国際貢献自然愛護		授業取り組み ワークシート 定期考査
2	9	3	鑑賞 表現 絵巻物鳥 獣戯画	絵巻物の表現を感じ取り、美術文化への見方や感じ方を深める。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、絵巻物全体のイメージや作風を捉えている。	絵巻物の造形的なよさや美しさを感じ取り、時代を超えた表現を考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に絵巻物から、時代を超えた表現を考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	真理の探究、創造/我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度/感動、畏敬の念	日本の伝統文化	授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	9 10	3	表現 鑑賞 地域の魅 力を伝え る小平パ ッケージ	パッケージなどを鑑賞し、デザインの意図や工夫を感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、地域の魅力を伝えるデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	多くの人に地域の魅力を伝えるために、そのものの特色などから主題を生み出し、形や材料、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に地域の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、工夫してあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	郷土の伝統と文化の尊重、強度を愛する態度		授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	10	2	鑑賞 レオナル ドダヴィ ンチ	「最後の晩餐」を鑑賞し、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写などの造形的な特徴をもとに、レオナルドやルネサンスの美術を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	レオナルドやルネサンスの美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、新たな創造を目ざした作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に新たな創造を目ざした作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	真理の探究、創造/感動、畏敬の念	西洋の伝統文化	授業取り組み ワークシート 定期考査
3	11 12	6	表現 鑑賞 心の中の 風景画	心に残る風景を表すことに関心を持ち、記憶に残る風景を自分の気持ちとどう重ねるか考える。	形や色彩、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、心情を通してとらえた風景を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	心に残っている風景に、自分の気持ちをどう重ねて表すかを考えて主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心情豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に心に残っている風景に気持ちを重ねて表す表現の学習活動に取り組もうとしている。			
	1	3	鑑賞 北斎から ゴッホへ	日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、美術文化への見方や感じ方を深める。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、日本の美術が西洋の美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。	日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	真理の探究、創造/我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度/感動、畏敬の念	日本と西洋の伝統文化	授業取り組み ワークシート 確認シート
	2 3	6	表現 鑑賞 躍動感を 捉える人 物	人の動きを捉え、躍動感が伝わるように材料や用具を工夫して作品にあらわす。	材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	人の動きをじっくり観察することから主題を生み出し、躍動感が伝わるように単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に人の動きを捉え、躍動感が伝わるように作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 作品

学 期	月	時 数	単元	主な 指導内容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権 指導との関 わり	健康教育、 食育、伝統・ 文化理解との 関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	10	陸上 競技	短距離走 リレー 走高跳 ハードル	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・短距離走、リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡してタイミングを合わせる事ができる。 ・走り高跳びでは、リズムカルな助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・ハードル走ではリズムよく踏み切って跳ぶことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗や一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしたり、周囲の安全に気を配ったりしている。	B（9）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	4 5	6	体つ くり 運動	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動	・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを書き出している。	・体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意している。	B（8）		授業の取組
	5	3	体育 理論	スポーツの意義 や効果と学び方 や安全な行い 方。	・運動やスポーツが、心身と社会に及ぼす効果などについて、言ったり書き出したりしている。	・運動やスポーツの意義、効果などについて、出された意見や集めた情報を分析したり、整理したり、説明している。	・運動やスポーツの意義や効果などについて意見を交換したりする等の)活動を通して、学習に積極的に取り組もうとしている。	C（1 2）		ワークシートの取組 授業の取組
	6	5	保健	・健康な生活と 疾病の予防 ・命の安全教育	・生活習慣病について理解するとともに、飲酒や喫煙薬物の恐ろしさも理解している。 ・生活習慣病や飲酒、喫煙、薬物の薬手を通して自らの健康や命のたいせつさを理解している。	・健康な生活について、学習したことを自分たちの生活に置き換えて説明や深く考えている。	・生活習慣病や飲酒、喫煙、薬物について課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	D（1 9）		ワークシートの取組 定期考査
	6 7	8	水泳	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ	・手と足、呼吸のバランスをとり速く泳いだり長く泳いだりすることができる。 ・水中からのスタート及び、ターン後の水中動作ができる。	泳法を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけている。 ・仲間と協力する場面で分担した役割に応じた協力の仕方を見つけている。	・水泳の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・仲間の学習を援助している。 ・水泳の事故防止に関する心得など健康・安全に留意している。	A（3）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
1 2	7	8	球技	バレーボール	・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、球技に関連して高まる体力、試合の行い方などについて理解している。	・個人技術向上などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレイを守ろうとしている。 ・分担した役割を果たそうとしている。 ・安全に留意している。	B（9）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
2	9	8	器械 運動	マット運動 跳び箱運動	・跳び箱運動では、基本的な技を行うことができる。 ・技の名称や行い方について理解している。	・技を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけている。課題に応じた練習方法を挙げている。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけている。	・器械運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・よい演技を認めようとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意している。	A（3）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	9 10	6	武道	柔道	・柔道では、投げたり抑えたりするなどの、攻防を展開するための、相手の動きに応じた基本動作から基本となる技ができる。 ・武道の伝統的な考え方について、理解している。	・技を身につけるための運動の行い方のポイントを書き出している。 ・仲間と協力する場面で、取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・禁じ技を用いないなど、健康・安全に留意している。	C（1 6）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	10	6	保健	心身の機能の発達と心の健康 健康な生活と疾病の予防	精神機能の発達と自己形成、欲求やストレスへの対処と心の健康について理解している。	・心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、筋道を立ててそれらを説明している。	・心身の機能の発達と心の健康について課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	D（1 9）		ワークシートの取組 定期考査
	11	8	球技	ハンドボール	・ゴール型では、ゴール前での攻防を展開するためのボール操作と空間に走り込むなどの動きができる。 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、球技に関連して高まる体力、試合の行い方などについて理解している	・提供された練習から自己やチームの課題に応じた練習方法を書き出している。 ・学習した安全上の留意点を、他の練習場面や試合場面に当てはめている	・フェアなプレイを守ろうとしている。 ・分担した役割を果たそうとしている。 ・作戦などについての話し合いに参加しようとしている。	B（9）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	12	8	陸上 競技	長距離走	・長距離走では、自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走り、タイムを短縮したり競走したりできる。 ・陸上競技の特性や成り立ち、陸上競技に関連して高まる体力などについて理解している。	・技術を身につけるため、運動の行い方のポイントを書き出している。 ・課題に応じた練習方法を選んでいる。	・陸上競技の学習に積極的に取り組もうとしている・勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。	A（3）		授業の取組 定期考査
3	1	5	保健	心身の帰納の発達と心の健康 健康な生活と疾病の予防	・健康の成り立ちと疾病の発生要因、生活習慣と健康について理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて自己の考えたことを書き出している。	・健康な生活と疾病の予防についての課題解決に向けて、話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	D（1 9）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	1	4	体つ くり 運動	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動	・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを書き出している。	・体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意している。	B（8）		授業の取組
	1	12	球技	ソフトボール	・ベースボール型では基本的なバット・ボール操作などによって攻防を展開することができる。 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、球技に関連して高まる体力、試合の行い方などについて理解している	・ボール操作やボールを持たない時の動きなど、技術を身につけるための運動の行い方についてポイントを書き出している。	・球技の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などについての話し合いに参加しようとしている。 ・安全に留意している。	B（9）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	2 3	8	ダンス	現代的なリズム のダンス	・リズムダンスでは、リズムの特徴をとらえ変化のある動きを組み合わせるリズムに乗って全身で踊る、フォークダンスでは、踊りの特徴をとらえ音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊ることができる。	・自分の興味や関心にあったテーマや踊りを設定している。 ・課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・発表の場面で仲間のよい動きや表現などを指摘している。	・ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。 ・他者の良さを認め合おうとしている	B（9）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査

学 期	月	時 数	単元	主な 指導内容	主な評価規準			特別の教科 道徳・ 人権指導との関わり	健康教育、食育、 伝統・文化理解 との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5 6	8	エネルギー変換の技術と電気の利用	エネルギー変換の技術が生活や社会に果たしている役割について考え、様々な機器や機械を通してエネルギーをどのような形に変換し利用しているかを理解させる。	・自然界にあるエネルギー源から電気エネルギーへの変換方法と安定した電力供給の仕組みを説明することができる。 ・電気エネルギーを光、熱、動力、音、信号に変換する仕組みを説明することができる。 ・電気用図記号の意味を理解し、簡単な電気回路を回路図に表すことができる。	・エネルギー変換の技術に関する工夫を読み取り、エネルギー変換の技術の見方や考え方に気付くことができる。 ・様々な発電方法の技術の工夫について考えることができる。 ・身の回りの機器について理解を深め、自分にできる保守点検についての考えをまとめることができる。	・進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し技能を身に付けようとしている。 ・機器の安全な使用について生活と関連付けて考えようとしている。	A（2）		授業の活動観察 ワークシート レポート 定期考査
	6	2	情報セキュリティと情報モラル	望ましい情報社会のために必要な態度を考えさせる。	・人権や知的財産を保護する必要性と正しい利用方法を説明することができる。	・情報社会のプラス面とマイナス面について気付くことができる。	・人権や知的財産権の侵害など、情報発信に伴って発生する可能性のある問題や発信者としての責任について関心を持っている。	C（10）		授業の活動観察 ワークシート レポート 定期考査
	7 9 10	10	エネルギー変換の技術による問題解決（製作）	エネルギー変換を利用した製作品の製作を通して、エネルギー変換の仕組みについて実践的に理解させる。	・作業の手順を理解し、各作業で必要な工具の使用方法を説明することができる。 ・電気回路の構成や働きを理解し、製作品が動作する仕組みを説明できる。 ・安全で適切な製作、実装、点検及び調整ができる。	・既存の製品に問題点を見だし、必要な機能に気付くことができる。 ・製作品の目的に対して適切な部品を選択できる。 ・製作品の機能を評価し、改善点を考えることができる。	・省エネルギーや安全に配慮して製作しようとしている。 ・製作品に必要な機能について考えようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、より良いものとなるように改善や修正しようとしている。			授業の活動観察 ワークシート 製作品 レポート 定期考査
2	10 11 12	15	プログラムの構造と双方向性のあるコンテンツによる問題解決	コンピュータを用いた計測・制御の仕組みやプログラムの役割を理解し、計測・制御の条件に合うプログラムの制作ができるようにさせる。	・処理の自動化に関わる基礎的な技術の仕組みを説明できる。 ・処理の流れや手順を図で表現でき、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・計測・制御の仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。	・計測・制御に関わる問題を見だし課題を設定できる。 ・設計と実際の動作を確認しながら合理的な解決作業を考えることができる。 ・問題解決を振り返り、社会からの要求を踏まえ、プログラムがより良いものとなるよう改善及び修正を考えることができる。	・計測・制御の目的や条件に基づいてプログラムを制作しようとしている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって解決策を構想しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、より良いものとなるよう改善や修正しようとしている。	B（9）		授業の活動観察 ワークシート レポート 定期考査 小テスト
3	1 2 3				・双方向性のあるコンテンツの仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作や動作の確認及びデバッグ等ができる	・双方向性のあるコンテンツに関わる問題を見だし、課題を設定できる。				

学 期	月	時 数	単元	主な 指導内容	主な評価規準			特別の教科 道徳・ 人権指導との関わり	健康教育、食育、 伝統・文化理解と の関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	4	住 ま い の は た ら き と こ ち よ さ	①住まいのは たらき ②住まいの空 間	・住居の基本的な機能について理解し ている。 ・家族の生活と住空間との関わりが分 かりについて理解している。	・住生活について問題を見いだして課 題を設定している。 ・家族の安全を考えた住空間の課題に ついて、解決策を構想し、実践を評 価・改善し、考察したことを論理的に 表現している。	・家族や地域の人々と協働し、よりよ い生活の実現に向けて、住居の機能と 安全な住まい方について、課題の解決 に主体的に取り組んだり、振り返って 改善したりして、生活を工夫し創造 し、実践しようとしている。	A-(16) A-(18)	和室について学 習 する ため 伝 統・文化理解に 関 わる。 住空間の換気や 温度、湿度などが 身体に与える影 響について学習 するため健康健 康教育に関わる。	授 業 の 活 動 観 察 ワークシート レポート 定期考査
		5	安 全	①家庭内事故 への備え	・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安 全を考えた住空間の整え方について 理解している。	・住生活について問題を見いだして課 題を設定している。 ・家族の安全を考えた住空間の課題に ついて、解決策を構想し、実践を評 価・改善し、考察したことを論理的に 表現している。	・家族や地域の人々と協働し、よりよ い生活の実現に向けて、住居の機能と 安全な住まい方について、課題の解決 に主体的に取り組んだり、振り返って 改善したりして、生活を工夫し創造 し、実践しようとしている。	A-(14)		
		6	で 安 心 な 暮 ら し	②災害への備 え	・自然災害への事故の防ぎ方など家族 の安全を考えた住空間の整え方につ いて理解している。	・社会や環境に配慮した住生活につい て問題を見いだして課題を設定して いる。 ・社会や環境に配慮した住生活につい て考え、工夫している。	・自立した消費者として、社会や環境 について、課題の解決に主体的に取り 組み、工夫し創造し、実践しようとし ている。			
	9	7	持 続 可 能 な 住 生 活	持続可能な住 生活をめざし て						
		8	目 的 に 応 じ た 衣 服 の 選 択	①衣服で伝わ るメッセージ ②自分らしく コーディネート ③つなげよう 和服の文化 ④上手な衣服 の選択	・衣服と社会生活との関わりについて 理解している。 ・目的に応じた着用について理解して いる。 ・個性を生かす着用について理解して いる。 ・衣服と社会生活との関わりについて 理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性につい て理解している	・衣服の選択について問題を見いだし て課題を設定している。 ・衣服の選択について、解決策を構想 し、実践を評価・改善し、考察したこ とを論理的に表現している。	・衣服の選択について、課題の解決に 主体的に取り組もうとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、衣服 の選択について、生活を工夫し創造 し、実践しようとしている。	A-(16)		
		10								
2	11	8	日 常 着 の 手 入 れ と 保 管	①まかせて衣 服の手入れ ②布の繊維に 応じた手入れ ③めざそう洗 濯名人 ④補修や収 納・保管	・衣服の材料や状態に応じた日常着の 手入れについて理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の 手入れについて理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の 手入れについて理解しているとともに に、適切にできる。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の 手入れについて理解しているとともに に、適切にできる。	・日常着の手入れについて問題を見い だして課題を設定している。 ・日常着の手入れについて解決策を構 想し、実践を評価・改善し、考察した ことを論理的に表現している。	・日常着の手入れについて、課題の解 決に主体的に取り組もうとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、日常 着の手入れについて、生活を工夫し創 造し、実践しようとしている。		和服について学 習 する ため 伝 統・文化理解に 関 わる。 授業の活動観 察 ワークシート レポート 定期考査もし くは小テスト 製作物	授 業 の 活 動 観 察 ワークシート レポート 定期考査
		12								
	1	6	生 活 を 豊 か に す る も の の 製 作	布による作品 で生活を演出 製作の基礎・基 本	・製作する物に適した材料や縫い方に ついて理解しているとともに、用具を 安全に取り扱い、製作が適切にでき る。	・資源や環境に配慮し、生活を豊かに するための布を用いた物の製作計画 や製作について問題を見いだして課 題を設定し、解決策を構想し、実践を 評価・改善し、考察したことを論理的 に表現している。	・よりよい生活の実現に向けて、生活 を豊かにするための布を用いた製作 について、課題の解決に主体的に取り 組んだり、振り返って改善したりし て、生活を工夫し創造し、実践しよう としている。			
		2								
3	3	3	持 続 可 能 な 衣 生 活	持続可能な 衣生活をめ ざして		・社会や環境に配慮した衣生活につい て問題を見いだして課題を設定して いる。 ・社会や環境に配慮した衣生活につい て考え、工夫している。	・よりよい衣生活を目指して、衣服の 選択や手入れ、製作などについて、工 夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者として、社会や環境 について、課題の解決に主体的に取り 組み、工夫し創造し、実践しようとし ている。			

令和7年度 2年生 英語科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科・道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法				
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度							
1	4	8	Lesson1 Meet New Friends Part ★ [Scene 1-2] Part ★ [Scene 3] Goal Activity Language Focus 1 Take Action! Listen 1 Take Action! Read 1	・〔復習〕助動詞 will の肯定文・疑問文 ・〔復習〕be going to ...の肯定文	○助動詞will やbe going to...の特徴やきまりに関する事項を理解している。	○新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。	○新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	C(15)		活動観察ワークシート				
			5	9	Lesson 2 Fun with Books Part 1 Part 2 Part 3 Small Talk Plus Goal Activity Language Focus 2 Take Action! Listen 2 Take Action! Talk 1	・接続詞 when, if 接続詞 that 〈 be sure that ...〉	○接続詞 when や if を用いた文の構造を理解している。 ○接続詞 that を用いた文の構造を理解している。 ○〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解している。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。	○日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	C(18)		観察ワークシート 小テスト		
	7	20			Lesson 3 My Dream Part 1 Part 2 Part 3 Small Talk Plus Goal Activity Language Focus Take Action! Listen 3 Project 1	・to 不定詞 must ... / must not ...	○to 不定詞の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○must ... / must not ...の意味や働きを理解している。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。	○経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し,)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	A(4) C(13)		観察ワークシート 小テスト 発表 定期考査		
					9	16	Lesson 4 Safe Clean Water Part 2 Part 3 Small Talk Plus Goal Activity Language Focus 4 Take Action! Listen 4 Take Action! Talk 2	・ There is [are] 動名詞 have to ... / don't have to ...	○There is [are]を用いた文の構造を理解している。 動名詞の意味や働きを理解している。 ○have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解している。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。	○海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。	C(12) D(20)		観察ワークシート 小テスト
							11	21	Lesson 5 Visiting Australia Part 1 Part 2 Part 3 Small Talk Plus Goal Activity Language Focus 5 Take Action! Talk 3 Take Action! Read 2	・動詞(show など) +A+B) ・動詞(call, make など) +A+B) ・〈how+to+動詞の原形〉	○動詞(show など) +A+B)を用いた文の構造を理解している。 ○動詞(call, make など) +A+B)を用いた文の構造を理解している。 ○〈how+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。	○海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	C(18)
	12	23	Lesson 6 Friends from Singapore Part 1 Part 2 Part 3 Goal Activity Language Focus 6 Project 2 Reading Lesson 2	・形容詞の比較級・最上級・形容詞の比較級・最上級 ・同等比較/副詞の比較級・最上級	○形容詞の比較級・最上級を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ○同等比較や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。	○筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し,)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えている。			○筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し,)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えようとしている。	C(17) C(18)		観察ワークシート 小テスト 発表 定期考査		
3			1	17	Lesson 7 Gifts from China Part 1 Part 2 Part 3 Small Talk Plus Goal Activity Language Focus 7 Take Action! Listen 5 Take Action! Talk 4	・現在完了形(経験用法)の肯定文 ・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文 ・〈tell + A + that ...〉	○現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○〈tell+A+that ...〉を用いた文の構造を理解している。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。	○海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	C(18)		観察ワークシート 小テスト		
	2	3			26	Lesson 8 Rakugo Goes Overseas Part 1 Part 2 Goal Activity Language Focus 8 Project 3 Reading Lesson 3	・現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文 ・現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文	○現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。	○記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し,)インタビュー記事を読んで、要点を捉えている。	○海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	C(17) C(16)	落語	観察ワークシート 小テスト 定期考査	